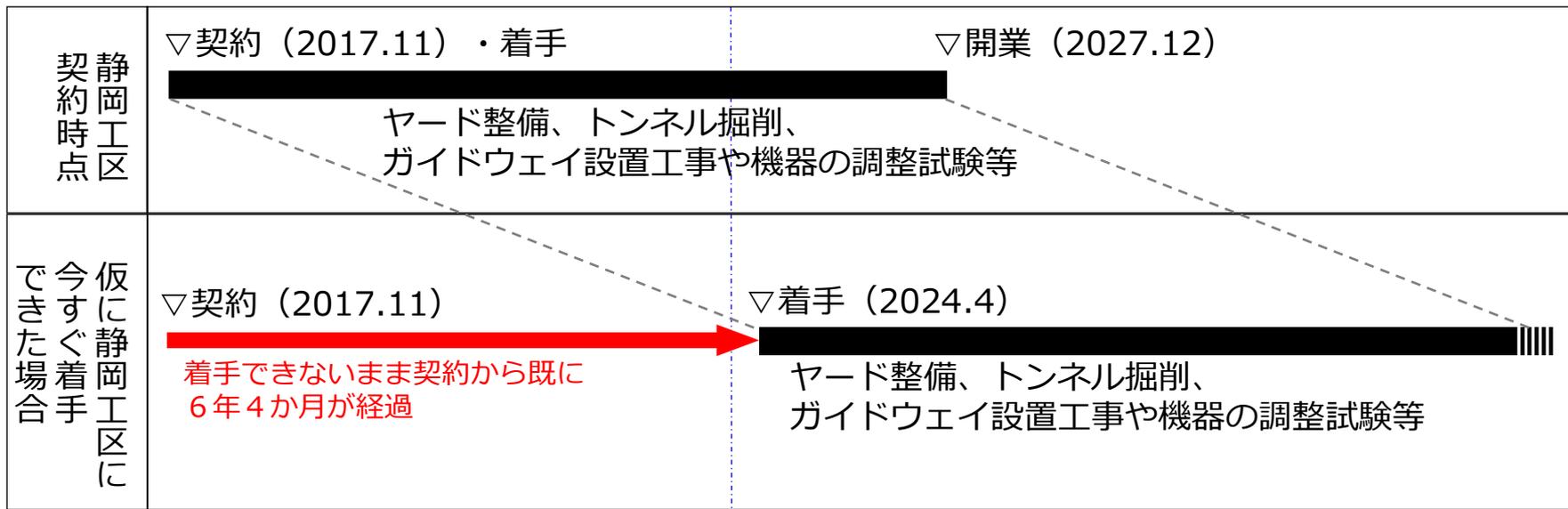


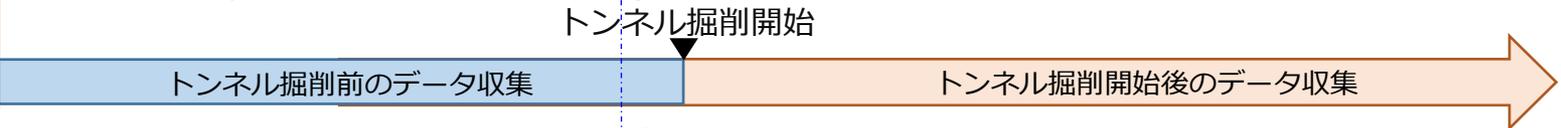
- ・ 静岡工区は、2027年の開業を目指して2017年11月に工事契約を締結。
- ・ 不確実性を伴うトンネル工事の中でも極めて難易度が高く、掘削延長が長いにも関わらず、工事に着手できないまま、工事契約締結から既に6年4か月が経過している静岡工区が、名古屋までの開業の遅れに直結しており、2027年の開業は実現できない。
- ・ 静岡工区の工事に未だ着手の見込みが立たないことから、現時点で新たな開業時期を見通すことはできないが、引き続き、早期の開業を目指して、全力を挙げて取り組んでいく。

静岡工区工事スケジュール



(着手前から開業後にかけて、継続的に実施)

JR東海が行う
モニタリング※



※沢やトンネル湧水の流量、水温、水質。
 生物の生息状況、断層の位置（高速長尺
 先進ボーリング等による）など



静岡工区
モニタリング会議

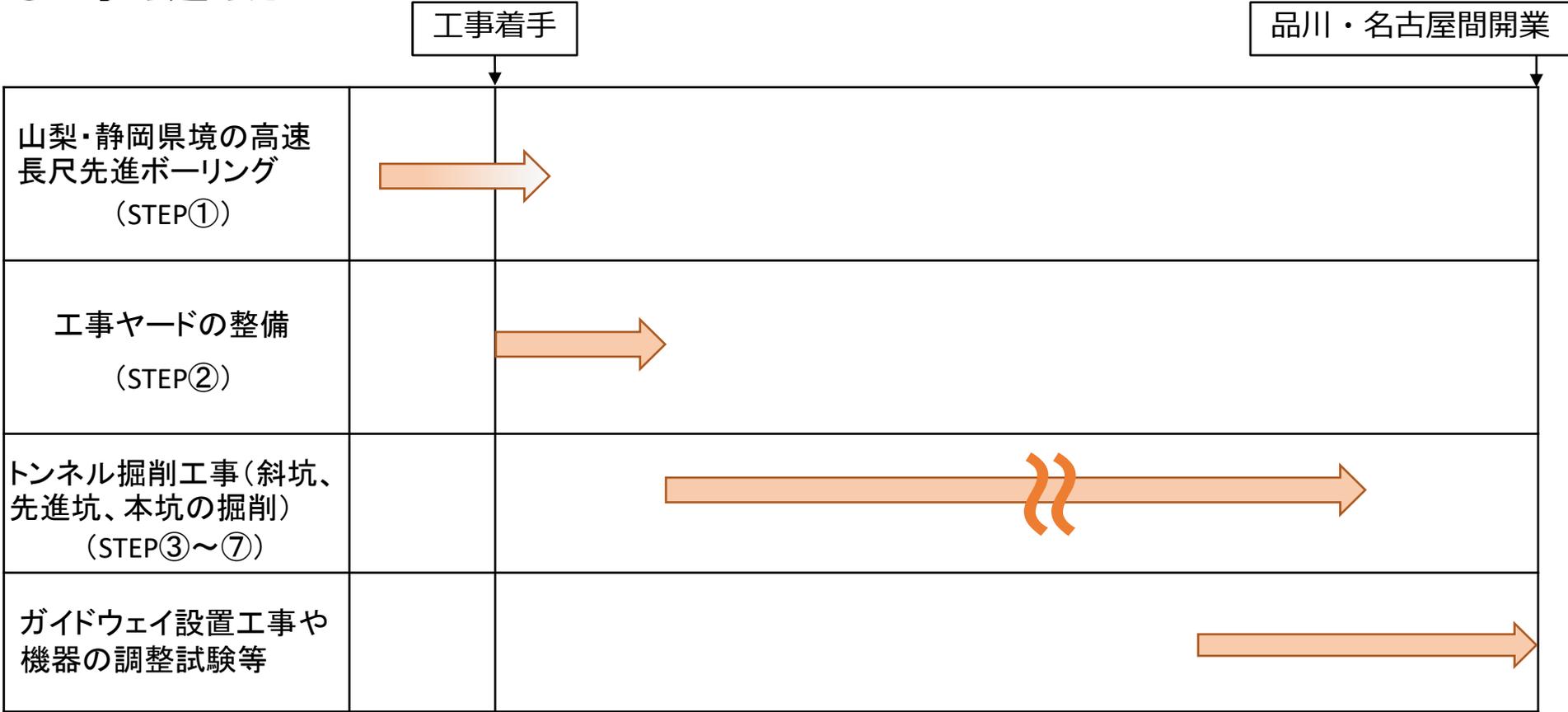
第1回会議
2024年2月29日

静岡工区の工事スケジュール

○工事着手までに必要な手続き等

- ・静岡県自然環境保全条例に基づく協定締結、静岡県盛土等の規制に関する条例の許可
- ※トンネル掘削工事において、河川と地下で交差する前までには河川法に基づく
県知事の許可等が必要

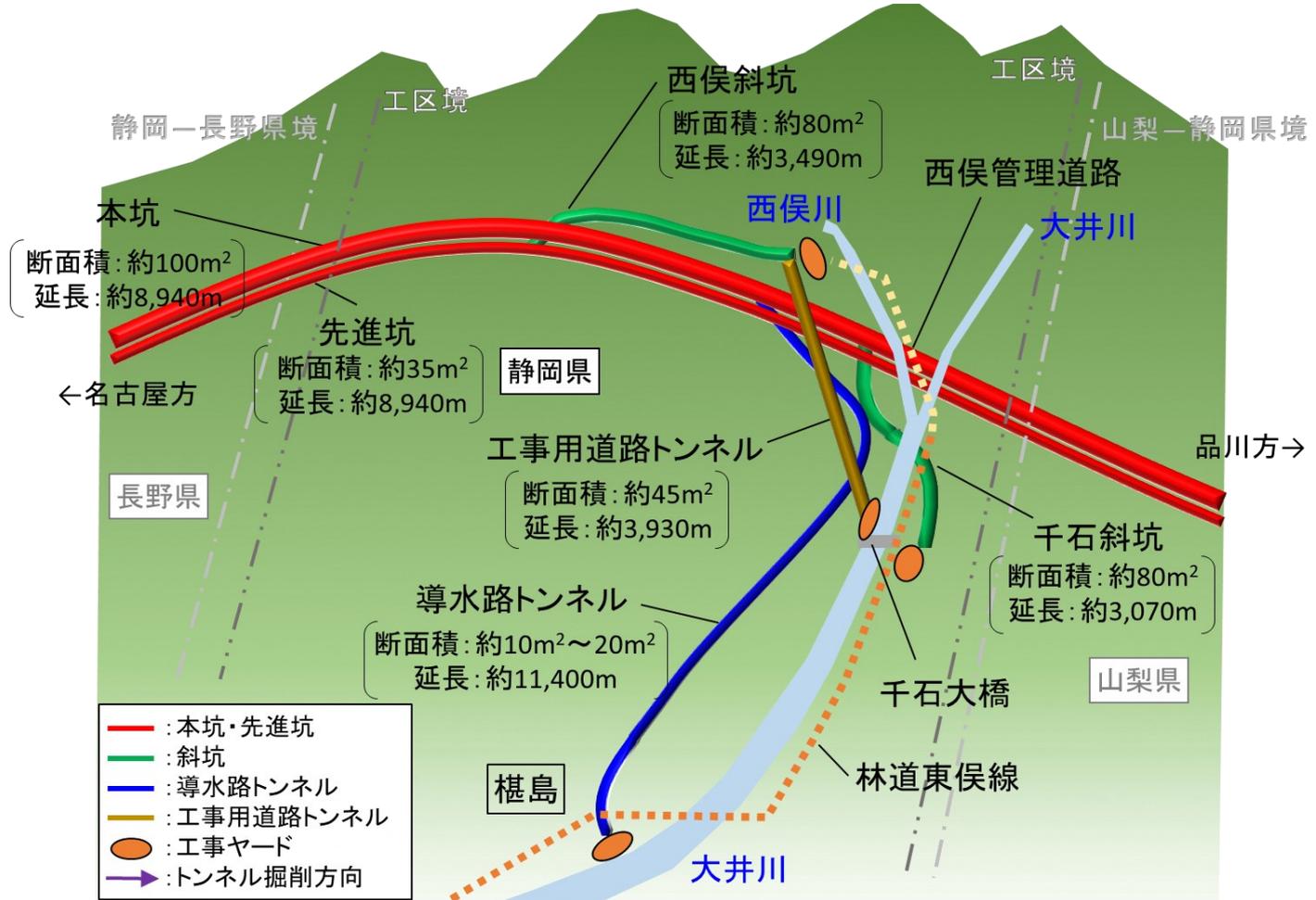
○工事の進め方



※静岡工区のトンネルも同様に、掘削前に高速長尺先進ボーリングを実施

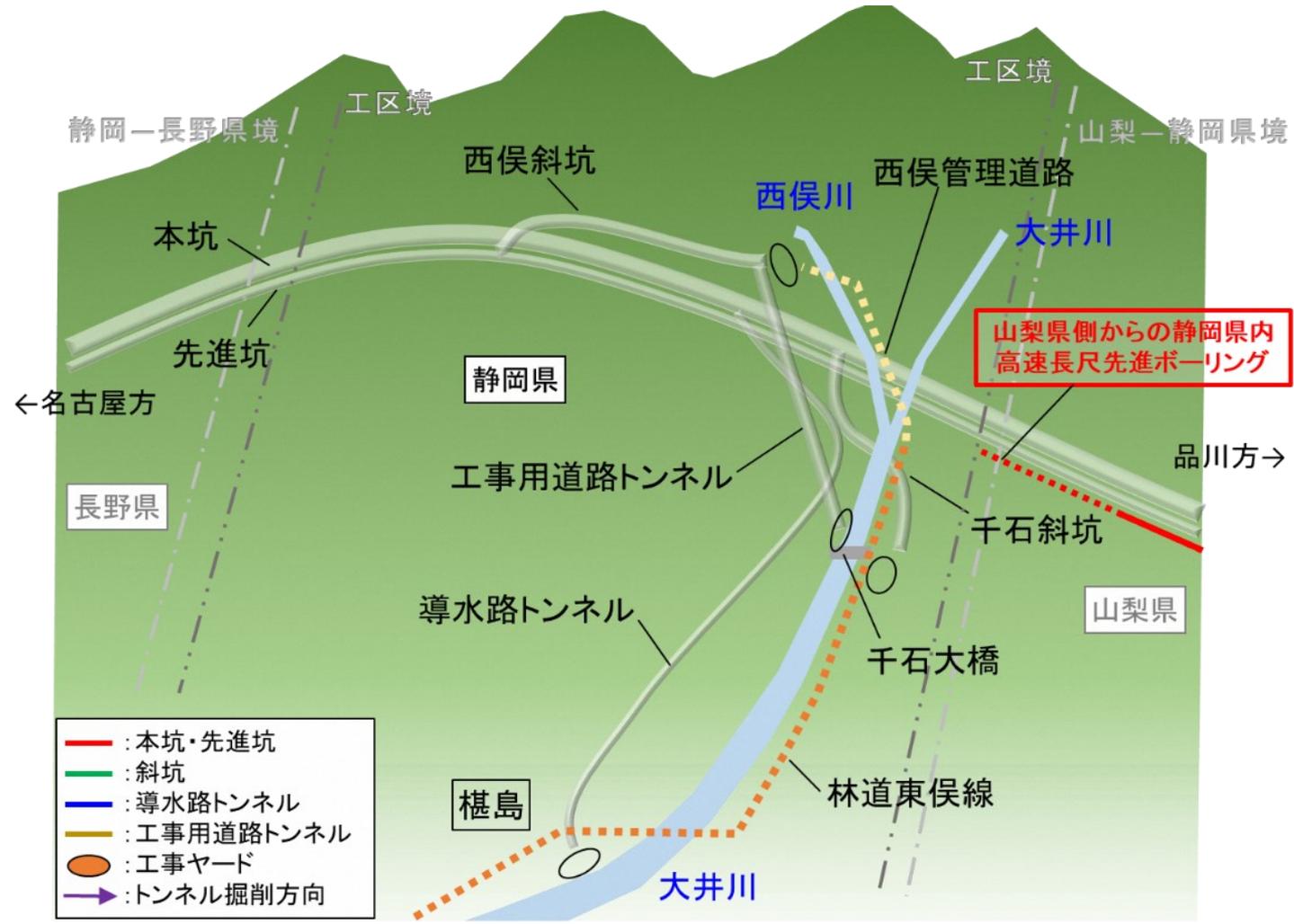
※工事の具体的な順序(イメージ)については次ページ以降にて説明

静岡工区の概要



本坑	中央新幹線が走行するトンネル
先進坑	地質や湧水の状況を把握するために、本坑に先行して掘削するトンネル
斜坑	地上部の工事施工ヤードから本坑に向けて掘削するトンネル
導水路トンネル	トンネル内に発生する湧水を大井川に導水するためのトンネル
工事用道路トンネル	資機材や発生土等を運搬するためのトンネル

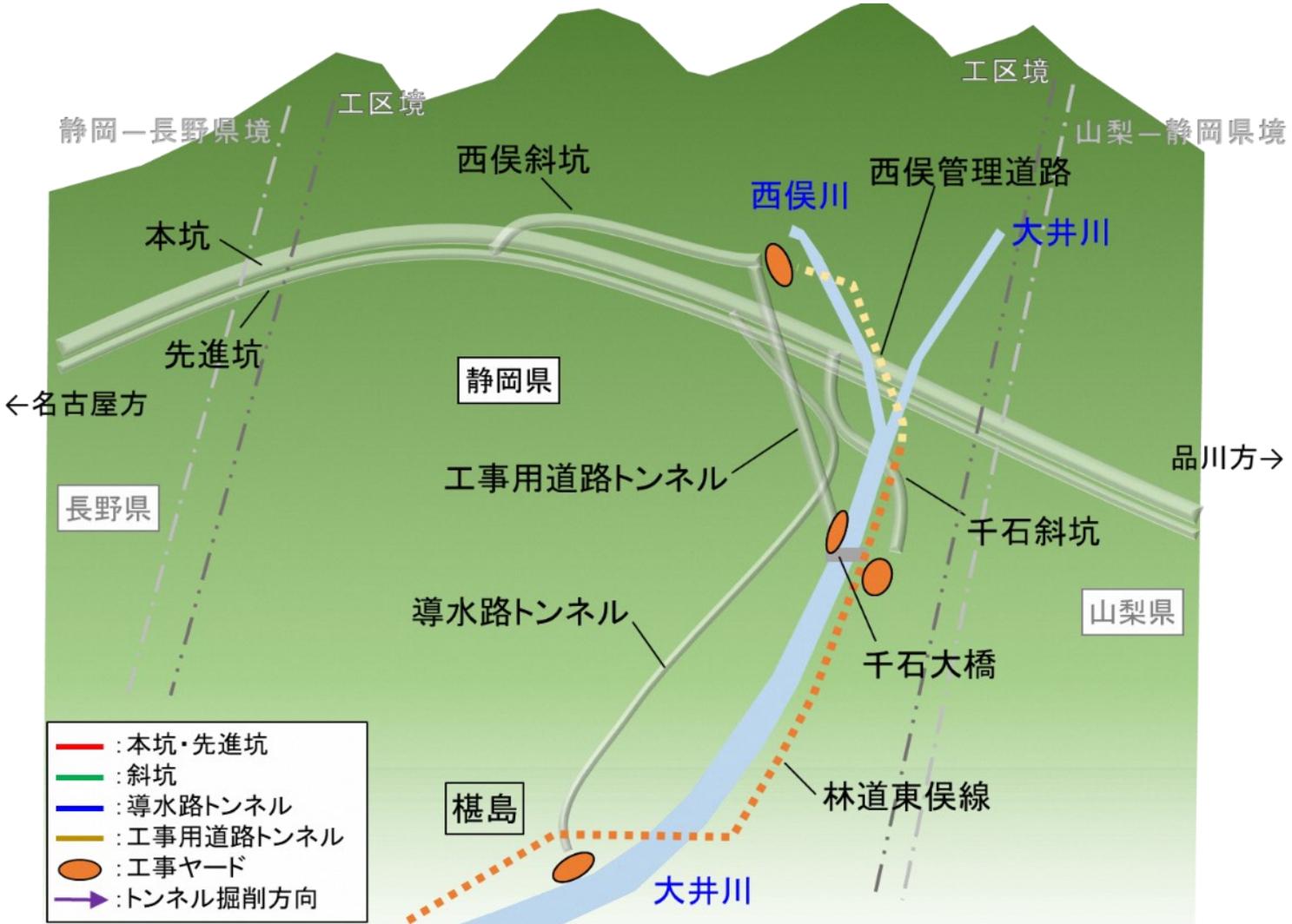
工事の順序 【STEP ①: 高速長尺先進ボーリング(トンネル掘削開始前)】



- ・山梨県内において、山梨・静岡県境に向けて高速長尺先進ボーリングを実施し、県境を越えて静岡県内の地質や地下水の状況について確認
- ・静岡工区のトンネルも同様に、掘削前に高速長尺先進ボーリングを実施

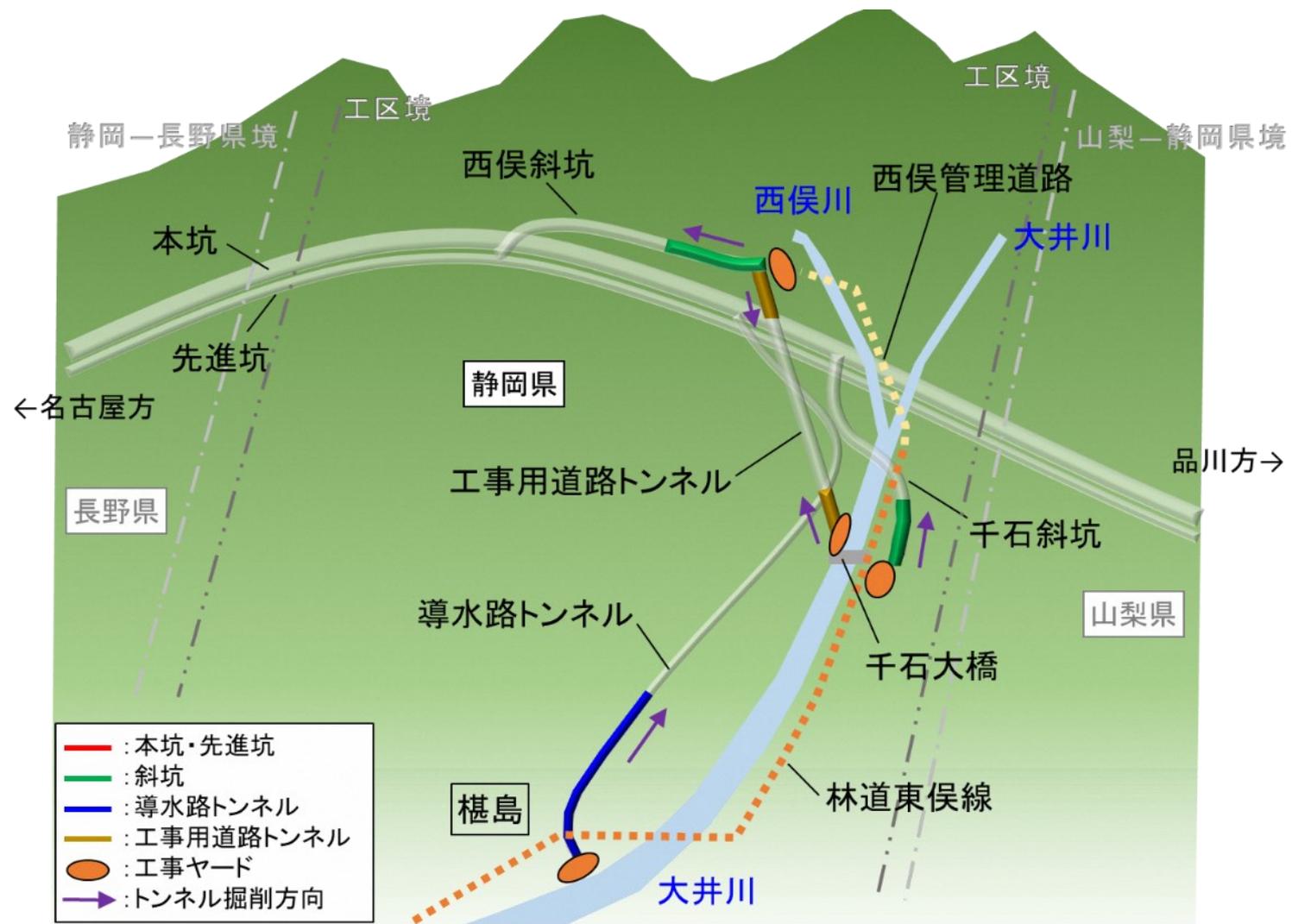
《参考》高速長尺先進ボーリングの詳細については、「大井川水資源利用への影響の回避・低減に向けた取り組み(令和3年12月)」4-4~4-8をご参照ください。

工事の順序 【STEP ②:トンネル掘削工事ヤード整備(トンネル掘削開始前)】



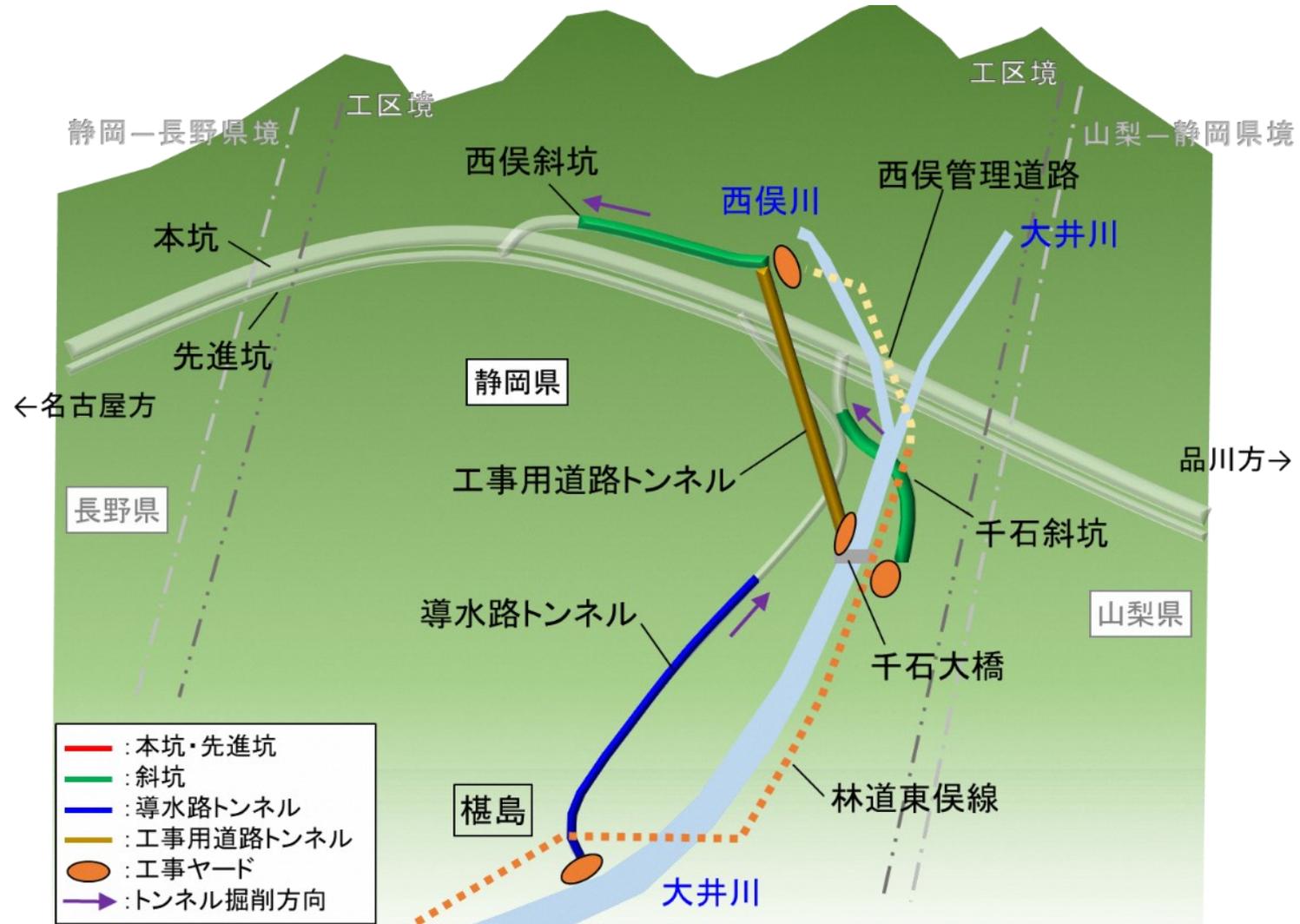
- ・各工事ヤードにおいて、土砂ピット、濁水処理設備等の設置、坑口予定箇所の整備(樹木伐採や斜面補強)等を実施

工事の順序 【STEP ③:トンネル掘削開始時】



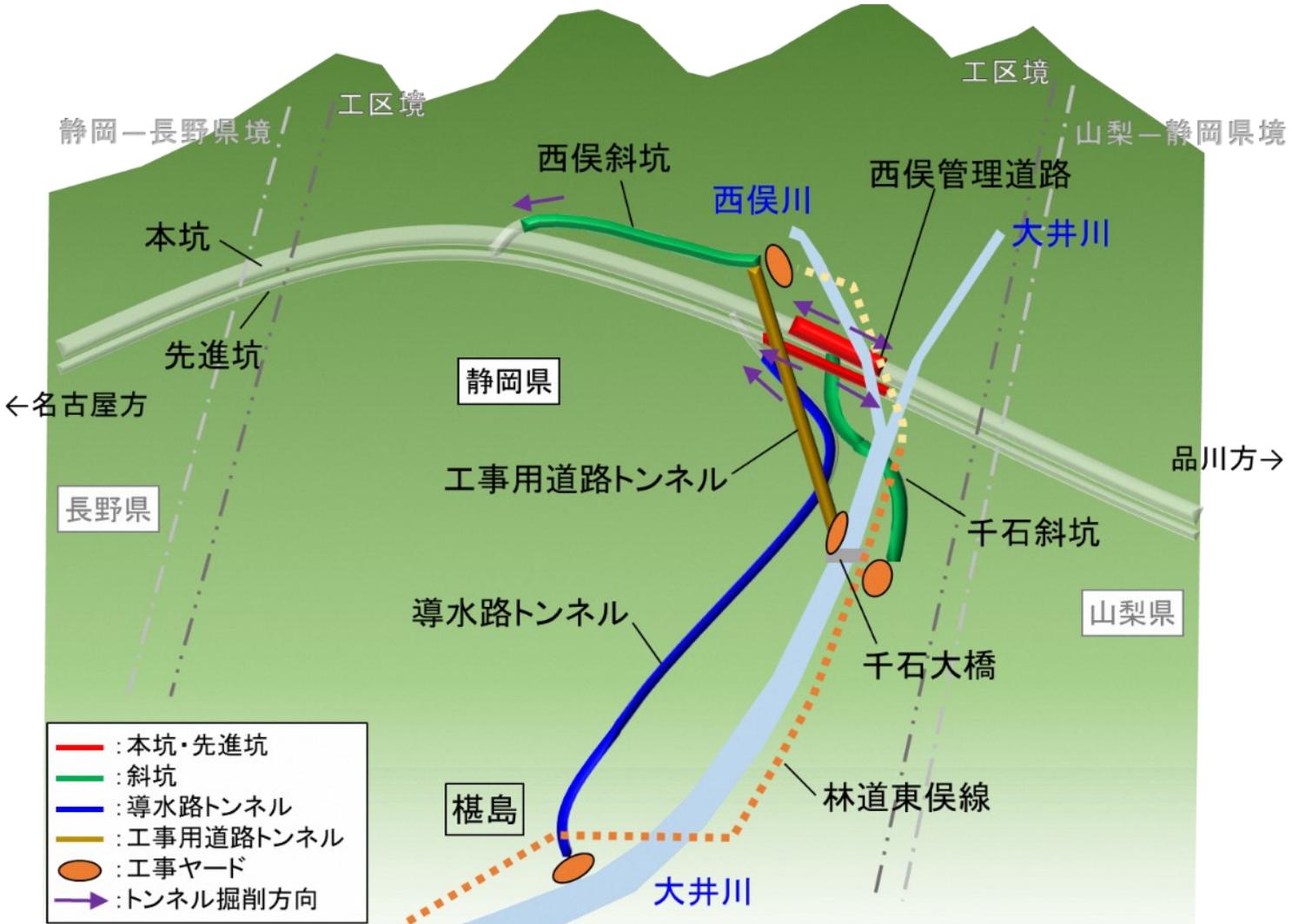
- ・千石の工事ヤードから千石斜坑、工事用道路トンネルを掘削
- ・西侯の工事ヤードから西侯斜坑、工事用道路トンネルを掘削
- ・導水路トンネルは、榎島の工事ヤードから掘削

工事の順序 【STEP ④: 工事用道路トンネル掘削完了】



- ・工事用道路トンネルの掘削完了
- ・これ以降、西侯斜坑からの発生土は工事用道路トンネルを經由して運搬
- ・千石斜坑、西侯斜坑および導水路トンネルを引き続き掘削

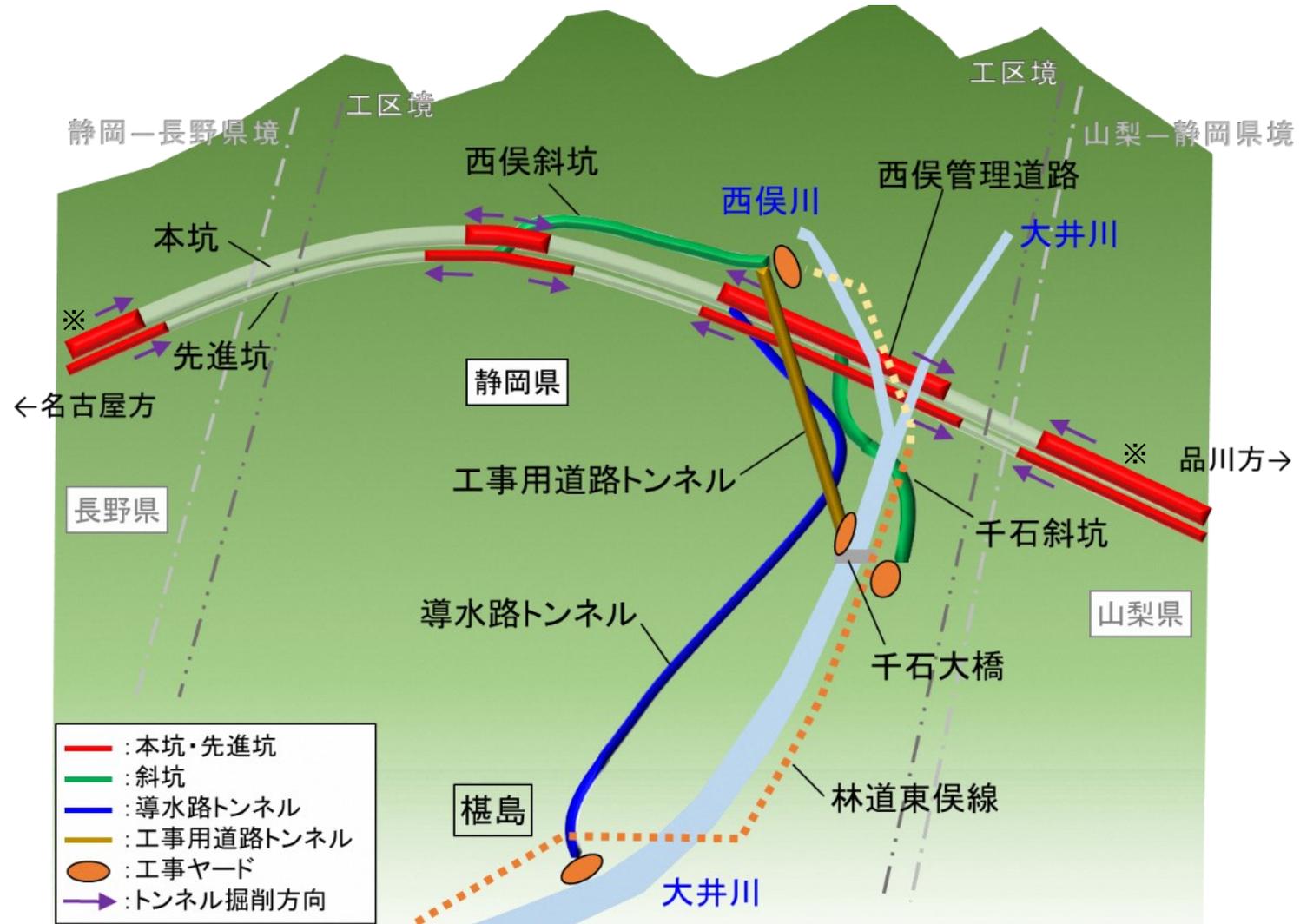
工事の順序 【STEP ⑤: 千石斜坑掘削完了、先進坑・本坑掘削開始】



- : 本坑・先進坑
- : 斜坑
- : 導水路トンネル
- : 工事用道路トンネル
- : 工事ヤード
- ➡ : トンネル掘削方向

- ・千石斜坑の掘削が完了
- ・先進坑および本坑の掘削を開始
- ・引き続き導水路トンネルおよび西侯斜坑を掘削

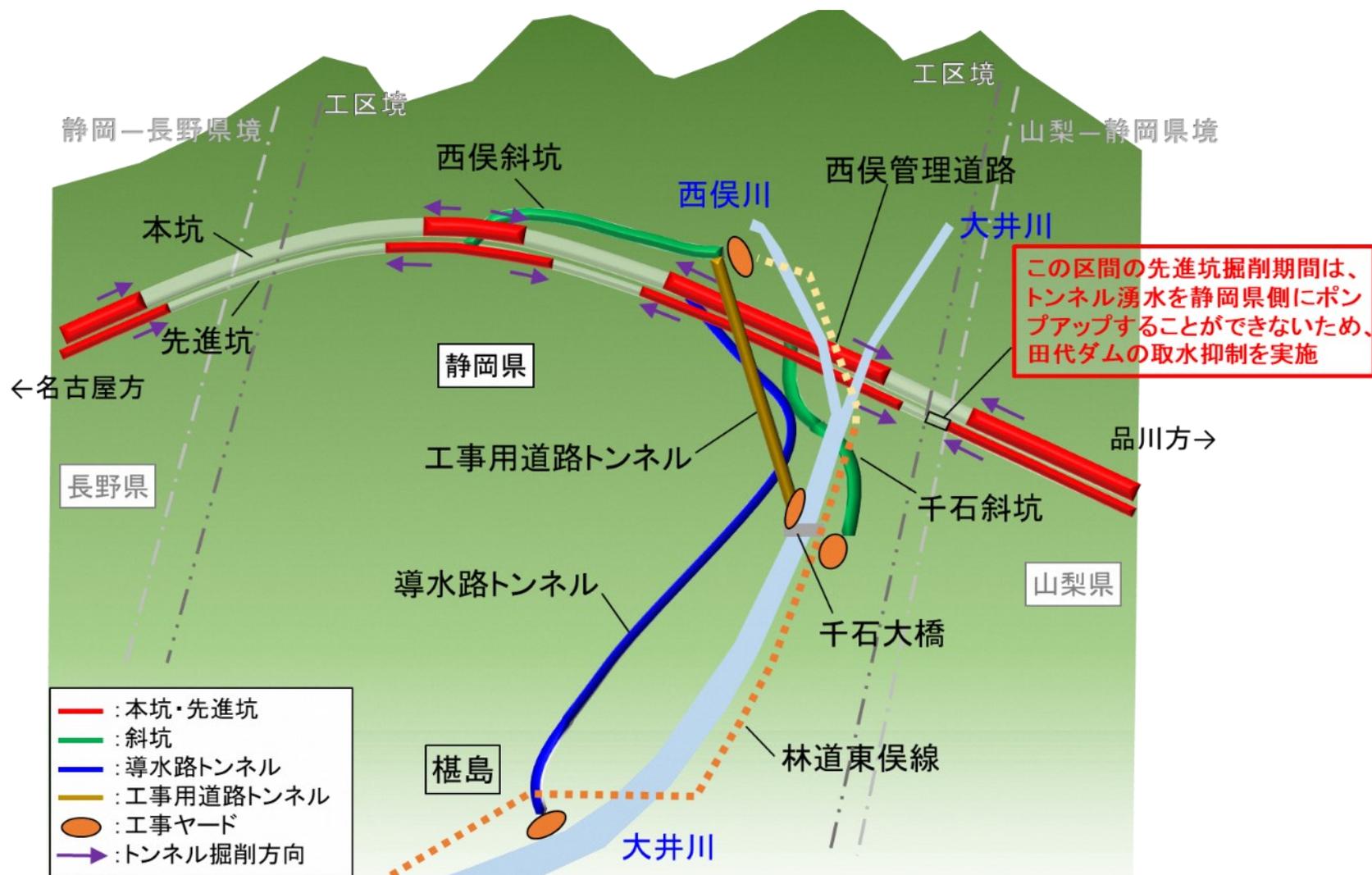
工事の順序 【STEP ⑥: 西俣斜坑掘削完了、先進坑・本坑掘削開始】



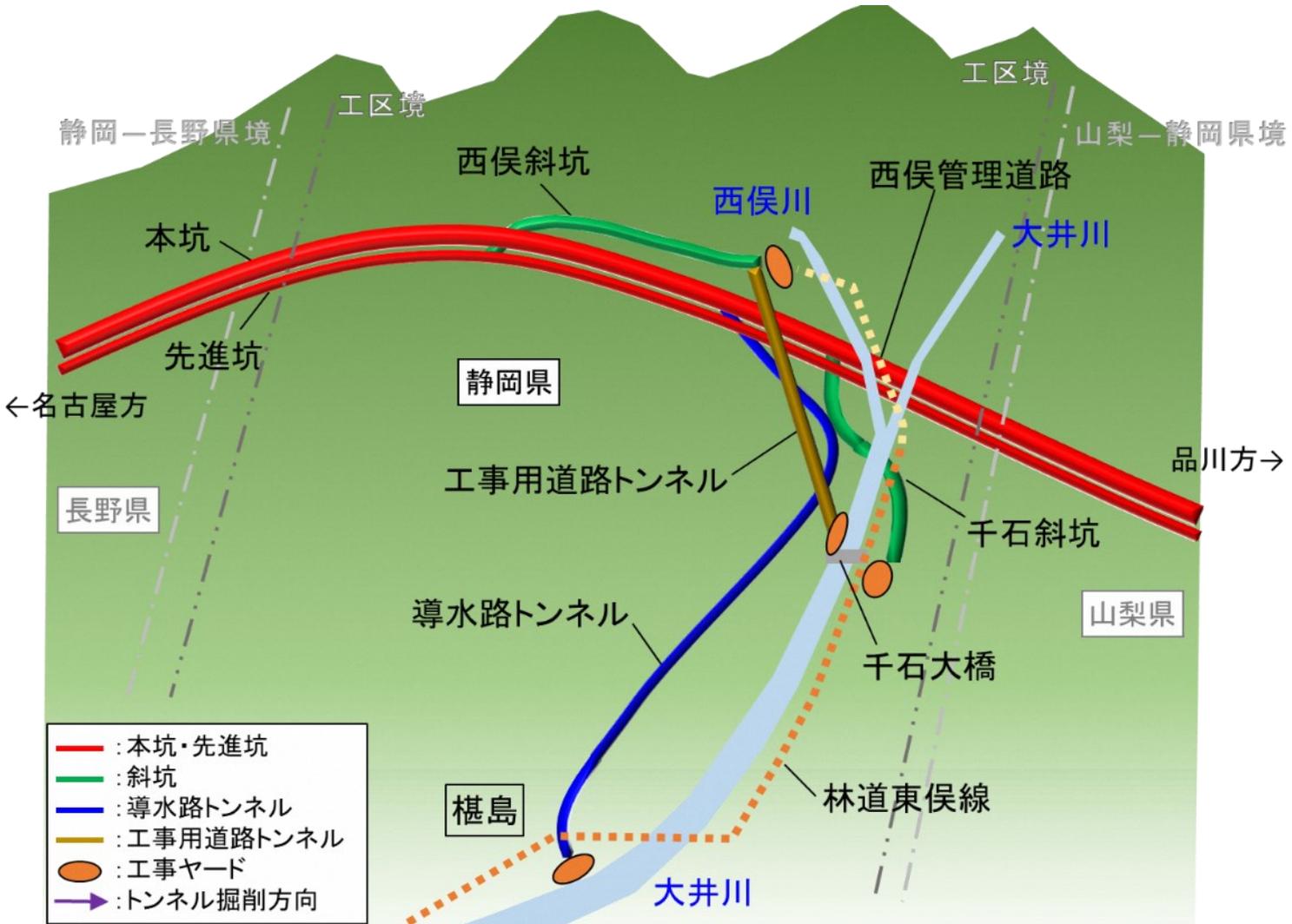
※山梨工区、長野工区のトンネル掘削は、各々の工事計画に基づいて県境まで工事を進めます

- ・西俣斜坑の掘削完了
- ・西俣斜坑からの先進坑および本坑の掘削を開始

(参考)【STEP ⑥' : 工事の一定期間、発電のための取水を抑制し、大井川に還元する方策 (田代ダム案) 取水抑制開始時点】



工事の順序 【STEP ⑦: 先進坑・本坑掘削完了】



・先進坑、本坑の掘削完了

≪参考≫トンネル湧水等の放流方法、発生土の運搬方法については、「トンネル掘削による南アルプスの環境への影響の回避・低減に向けた取組み【本編】(令和5年12月)」1-30~1-40をご参照ください。